

学校だより

しろきだっこ

冬休みを迎えるにあたって

校長 田代 敬之

二学期がもうすぐ終了し、二十五日から子どもたちが心待ちにしている冬休みに入ります。この休みには年末年始が含まれ、みんな楽しみにしているようです。年末年始は、家族が一緒に過ごす時間も多いいと思います。子どもたちにとっては、冬休みならではの体験を通して、自主性や自立性を育てたり、勤労の尊さに気付かせたり、家族の一員としての自覚をもたせたりするよい機会でもあります。意義深い冬休みになりますようよろしくお願いします。

ところで、四月からの学校生活を振り返ってみますと、先生方の指導をしっかりと受け止めながら学習や運動、また、学校行事や家庭・地域での体験活動などを通して、心も体も一回り大きく成長してきました。これもひとえに保護者・地域の皆様のご支援とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。本当にありがとうございます。いよいよ、閉校まで残り少なくなってきましたが、冬休み明けには、新年への決意新たに一段と自信にあふれた子どもたちに見えるのを楽しみにしております。どうぞ、よいお年をお迎えください。

ご寄付をいただきました

十月にお亡くなりになりました阿佐古の元菊鹿町教育委員長 松岡二夫様のご子息憲二様ご夫妻からご寄付をいただきました。三学期もそして新菊鹿小でも理科の学習に役立つ図鑑を購入させていただきまして、理科室に常備し、みんなに活用してもらいます。

本物に出会えた芸術鑑賞会

十二月九日(水) 六郷小体育館で文化庁の巡回公演事業の芸術鑑賞会がありました。東京シテイ・フィルハーモニック管弦楽団の約八十名の生演奏は、子どもたちの心を代表し、みわたりました。子どもたちの心を代表し、ベン・ヤングの松岡悠次君がベートの指揮に挑戦したり、みん



夏さんが「私も音楽部なので、皆智さんのような演奏をめざしたい。」とお礼の言葉を言いました。



しろきだっこ

◎山鹿市美術展

奨励賞(県出品)

奨励賞(入選)

◎熊本ユネスコ協会「私の町の宝物」絵画展

◎県「心の輪を広げる体験作文」

◎RKK熊本県小学校器楽合奏コンクール

◎山鹿市ミニバケットボール大会

準優勝

五年 富田 康生
四年 澤田 桃花
四年 小坪 直人
四年 佐藤 智夏
四年 鈴木 琴実
五年 林田 英実
五年 井上 七奈花

「継続は力なり」

校内持久走大会

十二月八日(火)発達段階に応じた一定の距離を走ることに、持久力を高めようとする心、自己の体力を高めようとする心、内持久走大会があり、低学年から高学年まで、同じコースで、低学年(約一〇〇m)、中学年(約一四〇〇m)、高学年(約一七〇〇m)の順で行いました。



「元氣タイム」等で「限界を超えるキャンペーン」と名前をつけ、とにかく「五分間」は、できる限りハイペースで走り続けよう、「目標タイム」にピッタリとなるよう「走り」を練習してきました。「継続は力なり」というように子どもたちの持久力について、全確保のために、お手伝いいただき、PTA本部、役員の方々、応援いただいた保護者、地域の皆様、ありがとうございました。



一月の行事予定

- 一日(金)元日
- 八日(金)始業式
- 十二日(金)委員会活動
- 十五日(月)学校へ行こう会
- 十九日(火)給食集会
- 二十日(木)はぴはぴタイム
- 二二日(金)先生たちの研修会 給食後下校
- 二七日(水)公開授業研究会
- 三十日(土)市植樹祭 ハーブ公園(五年生)
- 県合奏祭 県劇 六年・音楽部

